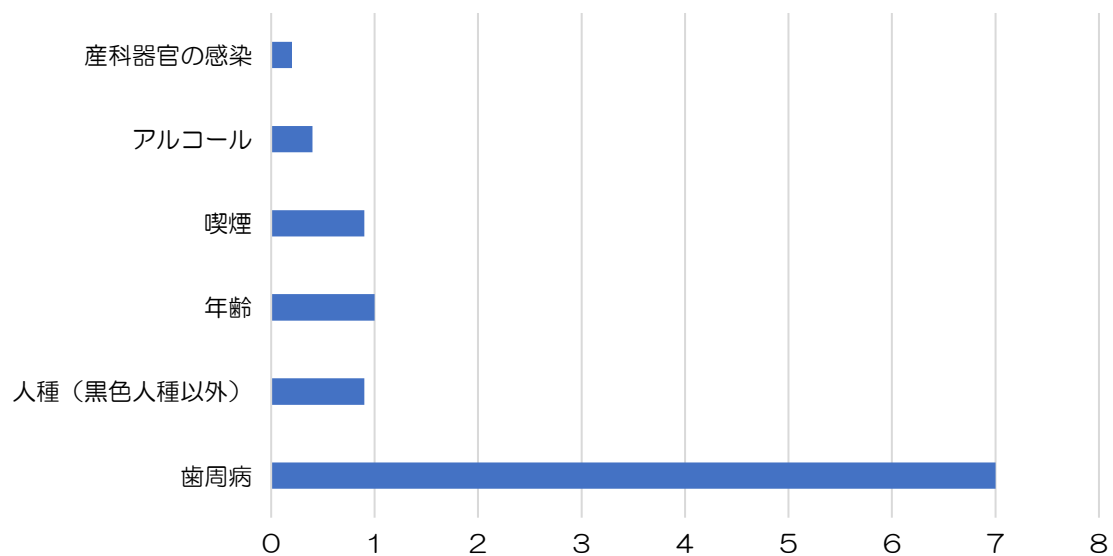


歯周病と低体重児・早産の関係

妊婦における早期低体重児出産の危険率



（日本臨床歯周病学会 HP より）

近年、歯周病が全身にさまざまな影響を及ぼすことがわかってきました。なかでも妊娠している女性が歯周病に罹患している場合、低体重児および早産の危険度が高くなることが指摘されています。これは口の中の歯周病細菌が血中に入り、胎盤を通して胎児に直接感染するのではないかとわれています。その危険率は実に7倍にもものぼるといわれ、タバコやアルコール、高齢出産などよりもはるかに高い数字なのです。

歯周病は治療可能だけでなく、予防も十分可能な疾患です。

生まれてくる元気な赤ちゃんのために、
歯医者さんを受診し、確実な歯周病予防を行いましょう！

